



先発医薬品とジェネリック医薬品（後発医薬品）の違いは？

約10年～15年程度の歳月と
数百億円の投資が必要



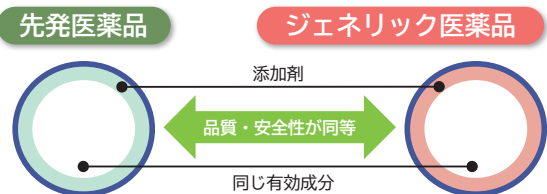
先発医薬品は長い歳月と、数百億円以上といわれる費用をかけて研究開発されます。ジェネリック医薬品は、先発医薬品の特許期間を過ぎたあと同じ有効成分を利用して研究開発されるため、その分研究開発期間やコストを大幅に抑えることができ、お薬の価格も抑えられます。



全国健康保険協会広島支部
マスコットキャラクター
健康いろは

先発医薬品と有効成分が同等であると国が認めています

先発医薬品と同じ有効成分を同じ量含有し、効き目も安全性も同じです。



もっと飲みやすく、手軽に

患者さんや医療関係者の声を活かした、さまざまな工夫もされています。

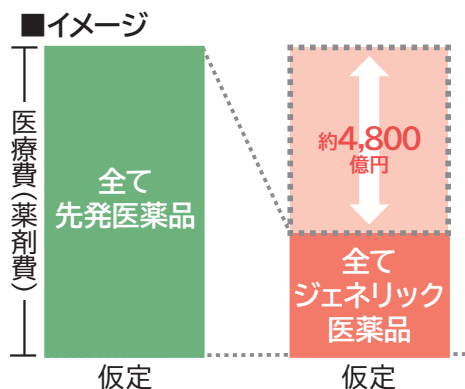
- 小型化** 成分は同じで。
- ザラつき感を抑える** 粒子を小さく。
- 苦みをコーティング** マスキング技術で飲みやすく。

ジェネリック医薬品の使用は医療費増大を抑え、日本の医療保険制度を維持することにつながります

もし、協会けんぽの加入者の皆さまが全てジェネリック医薬品に切り替えると

使用割合が100%になった場合、
合計約4,800億円の医療費の軽減が見込めます。

※加入者がジェネリック医薬品を全く使用していなかった場合の医療費と全てジェネリック医薬品を使用した場合の医療費の差額を試算したもの



ジェネリック医薬品の供給について

現在一部のジェネリック医薬品におきまして、供給不足や欠品が生じており、切り替えを希望されても難しい場合があります。ジェネリック医薬品への切り替えを希望する場合は、医療機関や薬局とよくご相談ください。

ジェネリック医薬品希望シールの配布にご協力をお願いします

ジェネリック医薬品の使用割合は
健康保険料率の引き下げにつながります

インセンティブ制度(※)の評価指標の一つにジェネリック医薬品の使用割合が含まれています。

※事業主・加入者の皆様の健康増進や医療費適正化に関する評価指標に基づき、評価結果(成績)上位15位以内に入った場合に報奨金(インセンティブ)が与えられ、健康保険料率の引き下げにつながる制度です。

インセンティブ制度の詳細はこちらから

広島支部
の総合順位

令和3年度順位
35位/47支部

令和3年度実績が令和5年度保険料率に反映されています。
※令和2年度順位：43位



ジェネリック医薬品希望シールの配布にご協力をお願いします



リーフレット②「従業員(ご家族)の皆様へ」
(協会けんぽホームページからダウンロード可能)

【掲載場所】

全国健康保険協会広島支部ホームページ

▶広報

▶広島支部のジェネリック医薬品に関するお知らせ



ジェネリック
医薬品希望シール

このご案内に見本を同封しています。

従業員の皆様に！
ご家族の皆様に！

また、社内に限らず店舗等でも配布いただければ幸いです。



全国健康保険協会広島支部
マスコットキャラクター
健康 かえで

ジェネリック医薬品希望シールの使い方

協会けんぽ広島支部では、サンフレッチェ広島様にご協力いただき、チームマスコットを採用した「ジェネリック医薬品希望シール」を作成しています。



保険証やお薬手帳に貼り付けていただくことで、ジェネリック医薬品希望の意思を医師や薬剤師に伝えやすくなります。

※ジェネリック医薬品と先発医薬品の主成分は同じですが副作用等に個人差が出る場合があります。

※医師が患者さんの体質・症状などからジェネリック医薬品への変更が適切でない判断したときなど、変更できない場合があります。

※ジェネリック医薬品の在庫状況は医療機関・薬局により異なります(医薬品によってはジェネリック医薬品がない場合もあります)。